

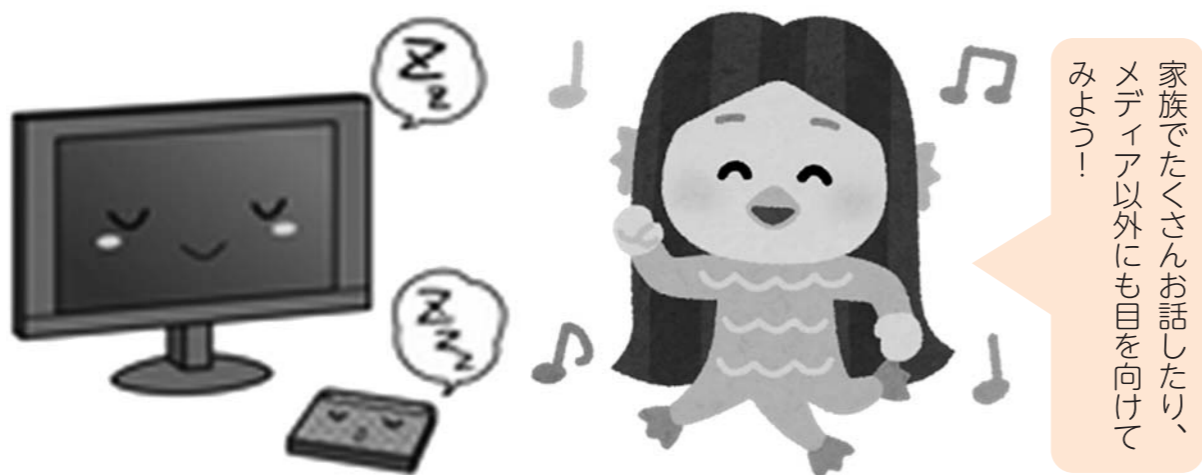


大石田町小中学校長会養護教諭部会からお知らせです

11月17日(火)～19日(木)は・・・

町のメディアコントロールデー

です!!



子どもたちの望ましい生活習慣をつくるために、今年度も11月に町内の小中学校で一斉に取り組みを行います。

新型コロナ対策のため自宅で過ごす時間が多くなっていますが、テレビやパソコン、スマートフォンなどお子さんのメディア使用時間が長くなっていませんか？

長時間のメディア使用は目の疲れや肩こり、頭痛の原因になるだけでなく、生活リズムの乱れの原因になってしまふことがあります。特に、成長期の子どもたちへの影響は大きいので、小中学生のうちから使用時間をコントロールし、上手にメディアと付き合うことが大切です。

この機会に家族みんなでメディアコントロールにチャレンジしましょう！ぜひ、お子さんやお孫さんへの励ましや温かい声かけ、見守り等をよろしくお願ひします。

※メディアコントロールとは、テレビやパソコン、スマートフォンなどのメディアに触れる時間や約束事を決め、それらを自分で守れるようになることです。

ご家族の皆さんのご協力をよろしくおねがひします!!

児童が避難訓練で災害を学ぶ

大 石田小学校で9月16日(水)に避難訓練が行われました。避難訓練は、最上川が増水し避難指示が発令されたとの想定で実施され、各教室では避難指示の校内放送がされる直前まで令和2年7月豪雨を振り返る事前学習が行われました。児童たちは避難指示のアナウンスが放送されると、先生の指示に従って静かに校庭に集合し、大石田中学校駐車場まで歩いて素早い避難を行いました。

7月豪雨の際に避難した6年生の齋藤由琥^{ゆたか}さんは、「家族で親戚の家に避難しました。テレビで大橋の上まで水が来ているのを見てとても怖かった。今度また大雨が降った時も避難しようと思った」と話していました。



モッシェやまがたが義援金を寄贈

一般社団法人モッシェやまがた(若草恵代表理事)が、10月6日(火)に役場を訪れ、令和2年7月豪雨にかかる義援金を村岡町長へ手渡しました。これは、モッシェやまがたの「被災者の方への支援に役立ててもらいたい」との思いで寄贈されたものです。

大変ありがとうございました。



光る絵本展が開催されました

K OEnoKURAで9月17日(木)に「POUPELLE OF CHIMNEY TOWNえんとつ町のプペル 光る絵本展—みんなの笑顔に会いに行く—」が開催されました。このイベントは、プペルバス山形の主催で行われ「令和2年7月豪雨で被災されてもう一度前へ進もうと頑張る大石田の人たちに元気を届けたい、笑顔を届けたい」との思いで企画されたものです。

当日は、園児や一般の方など多くの方が来場し、バックライトで照らされる幻想的な光る絵本に魅了されていました。

